

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

Rotary 



2016～2017年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日	会 長 新見 和男	第2508例会	2017/ 3/13
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 渋谷 廣慶	発行日	2017/ 4/17
例会日：月曜日12:30～13:30	会報委員長 平岡 健太	会報当番	石丸 主憲
		カメラ担当	兒玉 龍治

大宮西ロータリークラブ創立記念例会

12:30点鐘～、ゲスト卓話：ゴダイゴ・タケカワユキヒデ 様

場所：パレスホテル大宮 3 F

会長あいさつ

会長 新見 和男

皆様、こんにちは。

3月11日・・・生涯忘れられない東日本大震災が発生した日ですね。人生でこんな恐ろしい体験をするなんて想像もできませんでした。思い返せば、福島原発の放射能汚染を恐れて、多くの外国人が国外脱出をしましたが、反面、大好きな日本の危機に直面して“自分だけ逃げていられない”と残り、日本がどのように復興を遂げるのか、見守っていきたいという外国人もいたことは忘れられません。

最近では東日本大震災がどんどん忘れ去られ風化しているのが現状だと思いますが、まだまだ完全復興といえない被災地の人々の心情を思うと胸が痛くなります。一日も早く完全な復興が成就するようお祈りするしかありません。

さて、本日は創立記念例会です。当クラブは1963年3月22日、30名のチャーターメンバーにより創立し54年が経過しております。

本日の卓話者は、特別ゲストと致しまして、シンガーソングライターであり、作家、そして大学の客員教授と多岐にわたって活躍されておりますタケカワユキヒデ様をお迎えしております。

『ゴダイゴ』では、メインボーカルをつとめ『銀河鉄道999、ガンダーラ、モンキーマジック』等の大ヒット曲を生んでおります。



興味深いお話が聴けるとと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

お客様ご紹介 小木曾賢己 副会長

ゴダイゴ・タケカワユキヒデ 様
株式会社 J T B 関東法人営業埼玉支店
副支店長 大川正勝 様
株式会社ライブナビ 代表取締役 野口 裕 様

入会式

◇入会者 大川正勝様ご紹介

大竹庄藏 会員



嬉しいニュースです。先程会長からお話がありました通り、J T B 神保さんと入れ替わり大川さんと云う素晴らしい猛者をご紹介致します。

正式なお名前を大川正勝さん、昭和45年9月13日のお生まれ、46歳です。お仕事は J T B 関東法人営業埼玉支店の副支店長でいらっしゃいます。

業務内容は旅行業、お住まいは熊谷です。趣味はゴルフとラグビーです。

ロータリー歴はございませんので当クラブが初めてと云う事です。大いに期待いたしましょう。

ご家族は、奥様、お子様が長女、長男、次女の3人いらっしゃいます。頼りがいのある方だと思います。当クラブ創立の記念日がすぐにまいます。

親睦と奉仕そして人づくり

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: <http://rc-omiya-west.com/>



全日本で566番目、県下で13番目のクラブです。どうか宜しくお願い致します。

◇入会者 野口 裕様 ご紹介

新見和男 会員



野口 裕さんをご紹介致します。ライブナビという会社を経営されております。内容は化粧品健康食品の通信販売ということです。出身は山梨県独身でございます。42歳と云う事です。只今、一番重要な事は『婚活』と云う事です。どうか宜しくお願い致します。細かいところはご本人からお願いします。

☆入会者ご挨拶

株式会社 JTB 関東
法人営業部 埼玉支店
副支店長 大川正勝 様



皆さんはじめまして。この度新しく入会させていただきました JTB 関東法人営業部 埼玉支店の 大川正勝と申します。顔は怖いですが心は優しくをモットーにしております。

高校、大学、社会人とラグビーをしており、超体育会の中で育って来ました。ラグビーの世界では「一人は皆のために、皆は一人のために」という格言めいた言葉があります。この言葉には奉仕の精神が込められており RC の精神に通じるものがあると感じました。

初めての RC で分からないことだらけで諸所ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

☆入会者ご挨拶

株式会社ライブナビ
代表取締役 野口 裕 様



皆様、はじめまして。

この度は、新見会長からのご紹介で入会させて頂きました、野口裕（ゆう）と申します。新見会長より、日頃から「ゆうちゃん」と呼ばれかわいがって頂いております。

山梨県生まれで、大宮駅西口方面に在住しております。お相手を選び好みしておりましたら、独身のままあっという間に42歳となりました。今年

こそは良縁を、と「婚活」を最重要プロジェクトと捉えまして(笑)、仕事との両立をしながら粛々と進めてまいります。

冗談はほどほどにしまして、現在は大宮区桜木町にオフィスを構えまして、自社オリジナルブランドの化粧品並びに健康食品の全国通販事業を行っております。

大宮西RCの皆様におかれましては、微力ながらも奉仕活動の一助となれば幸いです。

なお趣味は旅行やカラオケです。若輩者ながらよろしく願い申し上げます。



大川正勝新会員(左)、紹介者:大竹庄藏会員(右端)、野口 裕新会員(中央左)、紹介者:新見和男会員(中央右)

幹事報告



幹事 渋谷廣慶

次週は休会、そして25日は、鉄博移動例会となります。スケジュール管理されて、出席の程宜しくお願い致します。

委員長報告



奉仕プロジェクト部門
高橋秀樹 委員長

3/25(土)開催する鉄道博物館ナイトミュージアムの参加申込数が当クラブの会員関係者

502名を含めて2666名と昨年より400名多くなっています。特に小学生児童の申込数が昨年より倍増しているのが特徴的です。鉄道博物館の無料開放招待イベントが認知されてきた証だと思っています。当日、60名の会員に参加していただきますが、本番への準備として、3/21(火) 17:30より現地で配置場所等の下見内覧会を行いますので、是非ともお越しいたきますようお願いいたします。

次年度地区公共イメージ部門

小木曾賢己 部門委員長

次年度公共イメージ部門委員会からのお願いですが様々なロータリー事業でロータリーマークを高く呈示して露出度をあげて活動して頂きたいと云う事で、ベストを作成致しました。

3/25鉄博ナイトミュージアムでも全員に着て頂きますので宜しくお願いします。



小木曾賢己地区広報委員(右)と今回作成のベスト
(モデルは次郎丸雄希会員)

ゲスト卓話

<タケカワユキヒデ様ご紹介>

藤嶋剛史会員

本日の卓話者は、創立記念例会特別ゲストとしてゴダイゴのタケカワユキヒデ様をお招きいたしました。

1952年、地元さいたま市は浦和で誕生、1975年ソロデビュー。翌年にゴダイゴを結成



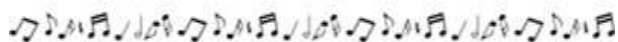
し、皆様ご存じの「ガンダーラ」「モンキーマジック」「ビューティフルネーム」「銀河鉄道999」など、数々の大ヒット曲を発表されました。

今月、鉄道博物館でナイトミュージアムの例会がありますが、鉄博のオープニング前に行われた音楽イベントで、タケカワさんが「銀河鉄道999」を歌われたそうです。

歌手・作曲家以外にも、小説家、講演、コメンテーター、マンガの評論、大学の客員教授など幅広く活躍されています。

今日いらしていただいたのは、2006年にJCが主催したバンドのコンテストで審査委員長をお願いし、そこから、音楽を通じた社会貢献・社会奉仕ができないかということで、一緒に大宮でチャリティコンサートを開催するようになり、そのご縁で卓話をお願いしました。

常に音楽とともに生きてきたタケカワさんの半生と、そこから生まれた音楽を通じた社会貢献活動について聞いていただき、明日からの奉仕活動へつなげていただければと思います。



ゴダイゴ
タケカワユキヒデ様



今日は、僕がどうやって育ってゴダイゴ結成に至ったのか、そして、ゴダイゴはどういう活動をしたのかという話と、僕が仲間とずっと行っているチャリティーイベントのお話をさせてもらいたと思います。よろしくお付き合いください。

僕は浦和に生まれました。父親が音楽大学の教授、母親はバイオリン製造会社の娘で、ショパンを弾く人でした。幼稚園からバイオリンとソルフェージュを始め、小学



校で作曲を始めました。小学校の高学年でビートルズと出会い、夢中になりました。中学でバンドを始めたのですが、当時エレキギターは不良のレッテルを貼られてしまうので密かに活動を続けていました。

卒業式では先生を説得して演奏も気に入ってもらい、予定表に入れてしまうと保護者から猛反対されてしまうので、「飛び入り」形式で演奏したりしました。

高校は浦和高校でしたが、バンドで凄いことをたくさん経験し、16歳の頃には大宮のゴーゴーホールで演奏したりもしていました。高校二年から音大受験を目指しました。浦高では音大受験生には進路指導がないようで、皆そうなのかと思っていたら他の皆は指導をもらっていたと後から知りました。高校三年では鳥取砂丘で麻雀を取行。一緒に写真に写っているのは元川口市長だったりします。やがて芸大を断念、すぐに、日本のビートルズとなるべく、全編英語のオリジナル曲のコンサートを断行。当時、英語の歌詞は日本ではなかなか受け入れられなかったのですが、20歳の時に作曲家として外資系の音楽出版社と契約。

22歳の時に、全編英語のオリジナル曲で、作曲・アレンジ・演奏・歌・訳詞、と一人五役をこなしたアルバム「Passing Pictures(走り去るロマン)」でデビュー。これで天下を取ったと思ったのですが、ちっとも売れない。

23歳の時に、デビュー以来、タケカワユキヒデとミッキー吉野グループとして行動を共にしてきたミッキー吉野と、ゴダイゴを結成。華々しく、カネボウ化粧品のキャンペーンソング・サラダガールでデビュー。少し売れたのですが、歌詞が英語だったので外国のバンドと勘違いした人が多く、そのあとはまた全く売れない。仕方がないので僕たちは作戦を変えました。

まずは日本中を僕たちの音楽で埋め尽くすことにしたのです。3年間、本当にたくさんのCMソングを作り、たくさんのドラマの音楽、映画音楽、他の歌手たちのアルバムのプロデュースをしました。



そして僕が26歳になる時でした。みなさんご存知の西遊記の主題歌を担当することになって、ガンダーラ、モンキーマジックの大ヒットへと繋がっていくわけです。

ヒットは次のヒットを生むことになり、国際児童年のテーマソング・ビューティフルネーム、アニメの主題歌・銀河鉄道999と、次々ヒットしました。

僕たちが次に目を向けたのは、アジア、アフリカなど、当時の日本人がなかなか関心を示さなかった国の数々でした。

27歳になった1980年2月、ゴダイゴはネパールでコンサートを開きました。観客は6万人！このネパール国始まって以来のコンサートは、今でもネパールで語り草になっています。このあと中国に初めてロックミュージシャンとして入ったり、ローマ方法の前で演奏したりと様々なことに挑戦しますが、1985年、一度バンドを休止しました。

再び活動を開始したのが2006年、そして今年、41周年を迎えることになりました。最近では、東京上野文化会館での100人でのコンサートにも挑戦させてもらっています。まだまだゴダイゴはやることがあるんだな、と実感しているところです。ただのエレキ小僧がプロになった、というわけではないことがわかってもらえたでしょうか。どうかみなさんこれからも、ゴダイゴとタケカワユキヒデを応援していただきたいと思えます。

さて最後になりますが、僕がこのさいたま市でずっと行っているイベント、「さいたま夢KANNA音楽祭」のPRをさせてください。

2006年に、青年会議所主催の、音楽を通じた地域振興事業に参加した際、僕を育ててくれた「音楽」の力で、地元さいたまへの恩返しと社会への貢献ができないだろうか？と考えたことがきっかけとなり生まれたこの音楽祭は、ボランティア活動や奉仕活動が基本になって運営されています。

基本理念は、「夢かなうまち・さいたま」。地元さいたま市を、夢がかなうまち、人々が夢をもっていきいきと暮らすまちにしたい、という思いを持って始めたイベントです。

バンドコンテストの「登竜門」は、音楽を通して青少年の夢を叶えるという理念の青少年奉仕の

一環であり、さいたま市の観光大使を決めるイベント「夢KANAオーディション」は、さいたま市歌の認知向上をすることで郷土愛を育み、地域社会への奉仕につながっています。

ロビーでは、障害者施設の方々の作った食事やグッズを販売しています。これも、地域奉仕の一環です。

さらに、チケット代金から500円を、バングラदेशで子供達を救う活動をしている日本人の団体、サクラモヒラに寄付しています。これも、国際奉仕、青少年奉仕につながっています。

昨年からは協賛をいただいた企業のCM映像をイベント中に会場で上映することにしています。会場のお客さんの年齢層はとても幅が広いので、皆さんの企業のお客様も必ずそこにいらっしゃると思っています。

また、昨年からさいたま市にゆかりのあるゲストの方を迎えることにしました。一回目のゲストは大宮区出身のダイヤモンドユカイさんでした。今年も、凄いゲストの方に参加してもらおうと思っています。

さいたま夢KANA音楽祭、今年は11月12日日曜日に、さいたま市民会館大宮で行います。皆さんにもぜひ協賛をお願いできれば幸いです。

ご清聴ありがとうございました。タケカワユキヒデでした。



〔写真等資料は、当日スクリーンでみせていただいたものです。〕



タケカワユキヒデ様と新見和男会長



タケカワユキヒデ様(右)と企画していただいた藤嶋剛史会員(中央)、石丸主憲会員